

## スケジュール

## 10月28日(1日目)

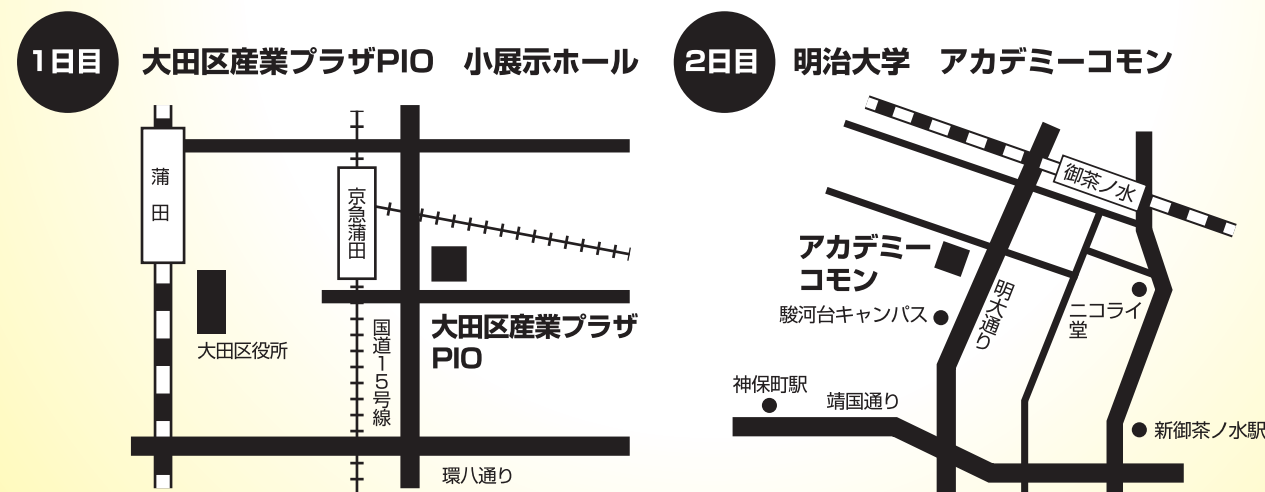
11:15～12:00 開場・受付開始  
 12:00～12:40 大会開会式典  
 12:40～13:20 基調講演  
 13:20～13:40 休憩  
 13:40～16:40 全体シンポジウム  
 16:40～16:50 大会宣言・次年度開催地への引き継ぎ  
 16:50～17:00 大会閉会式典  
 17:00 終了  
 17:45～ 懇親会

## 10月29日(2日目)

分科会交流会（8つのテーマに自由参加できます）  
 8:15～9:00 開場・受付開始  
 9:00～11:00 セッション①ミニ講義＋対話・質疑応答  
 11:00～12:30 ランチタイム  
 12:30～14:30 セッション②ミニ講義＋対話・質疑応答  
 14:45～16:45 セッション③ミニ講義＋対話・質疑応答  
 17:00～18:00 後夜祭（全体の振り返り）

※プログラムの詳細は、ホームページで随時更新しますのでご覧ください。

## 会場地図



大会参加は事前申し込みが必要です。申込締切 10月16日まで。

＜申込及び、申込書ダウンロードは大会ホームページから＞

<http://www.khj-h.com/taikai2017>

メール [taikai2017@khj-h.com](mailto:taikai2017@khj-h.com)

電話 03-5944-5250

FAX 03-5944-5290

※申込書の入手は、お電話でも承っております。  
 ※当日参加可能ですが、事前申込された方からの優先入場になります。

## お問合せ・連絡先

特定非営利活動法人 KHJ全国ひきこもり家族会連合会

〒170-0002 東京都豊島区巢鴨 3-16-12 第二塚本ビル3階301

電話：03-5944-5250 FAX:03-5944-5290 E-mail:taikai2017@khj-h.com HP: <http://www.khj-h.com>

＜大会協賛・広告・大会ボランティア募集中！＞

～KHJ全国ひきこもり家族会連合会・実践交流研修会～



# 2017年 第12回 KHJ全国大会 in TOKYO

つながろう～生き方の多様性を認められる明日(地域社会)をめざして～

1日目 2017  
10.28 12:00～17:00  
大田区産業プラザPIO 小展示ホール

2日目 2017  
10.29 9:00～18:00  
明治大学 アカデミーコモン

参加対象者 当事者・家族・支援者・行政・関心のある方

参加費 2日間通し券：一般（家族・支援者等）3000円 / 当事者 2000円  
 一日のみ参加券：一般（家族・支援者等）2000円 / 当事者 1000円  
 ※参加費は資料代にあてられます。

## 申し込み

大会参加は事前の  
お申し込みが必要です。  
詳細は裏面を御覧ください。

締切 10.16

事前申込者が優先入場となりますが、  
当日参加受付も致します。

開催  
内容 一日目

行政説明「国におけるひきこもり施策」

小野博史（厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課）

基調講演「KHJのこれまでの歩みとこれからの展望」

境泉洋（徳島大学大学院准教授 社会産業理工学研究所社会総合科学域）  
 大橋史信（全国大会 in 東京実行委員長 NPO 法人楽の会リーラスタッフ）

全体シンポジウム 会場全体でこれからの実践に向けて共に考えます。

「多様な生き方を認め合う明日(地域社会づくり)のために私たちは何をしたいのか」



コーディネーター  
 穴澤義晴（JYC フォーラム若者支援全国協同連絡会事務局長）  
 シンポジスト（50音順）  
 市川乙允（NPO 法人楽の会リーラ事務局長）  
 勝部麗子（豊中市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー）  
 下田つきゆび（KHJ 高知県やいろう鳥の会、つきゆび倶楽部主催）  
 徳丸享（立正大学心理学部准教授、東京臨床心理士会会長）  
 林恭子（一般社団法人ひきこもり UX 会議代表理事、  
 新ひきこもりについて考える会世話人、ヒッキーネット事務局）  
 山崎正雄（高知県立精神保健福祉センター所長）

主催 特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会  
 共催 KHJ全国大会in東京 実行委員会(NPO法人楽の会リーラ)

後援 厚生労働省、内閣府政策統括官（共生社会政策担当）、文部科学省、東京都、全国社会福祉協議会、東京都社会福祉協議会、  
 日本地域福祉研究所、若者支援全国協同連絡会（JYC フォーラム）、全国ひきこもり当事者連合会 / ひきこもり新聞、NHK 厚生文化事業団、朝  
 日新聞東京総局、毎日新聞、東京新聞、一般社団法人日本臨床心理士会



## 開催 内容 二日目

### テーマ別分科会交流会

各テーマに分れて、ミニ講義と対話・質疑応答を行います。  
分科会、セッションを自由に選択・移動し参加できます。

- 当事者発信（ひきこもり大学）
- 家族発信（親のひきこもり大学）
- 長期高齢化を考える  
（青年期から壮年期の支援のありかた）
- 発達障害
- 地域連携
- ピアサポート
- 居場所・中間的就労
- 兄弟姉妹の会

- 1 コマ目 9:00~11:00
- 2 コマ目 12:00~14:30
- 3 コマ目 14:45~16:45

## 当事者発信：ひきこもり大学 本人版



＜セッション①＞(9:00~11:00)

ひきこもり大学

家族心理学部オープンダイアログ学科

木村 ナオヒロ 氏(元ひきこもり当事者、全国ひきこもり  
当事者連合会代表理事、ひきこもり新聞編集長)

「ひきこもり経験」との向き合い方

ー人生のメインディッシュ？それともスパイスー

泉 翔 氏(元ひきこもり当事者、NPO法人ウィークタイ  
代表理事)

＜セッション②＞(12:30~14:30)

人生はエンターテインメント学部

人生と家族を見つめて学科

下田 つきゆび 氏(KHJ高知県やいろうの会、つきゆ  
び倶楽部主宰)

恋愛学部ひまわり学科

小島 寛加 (Himawari) 氏(介護補助職員、難病・発達  
障害当事者)

＜セッション③＞(14:45~16:45)

講師によるパネルディスカッション

## 地域連携



＜セッション①＞(9:00~11:00)

地域連携事例1

住民主体で立ち上がった居場所カタルーベの会

後藤 将来 氏(中野区社会福祉協議会福祉何でも相談担当)

中川 弥生子 氏(中野カタルーベの会代表)



＜セッション②＞(12:30~14:30)

地域連携事例2 これからの地域資源に望むもの

山崎 正雄 氏(高知県精神保健福祉センター所長)

菊池 謙 氏(NPO法人ワーカーズコープちば)



＜セッション③＞(14:45~16:45)

地域連携事例3 地域とつながる家族会

市川 乙允 氏(北区「赤羽会」副代表)

田口 ゆりえ 氏(NPO法人KHJ埼玉県けやきの会家族会理事長)

## 長期高齢化を考える 青年期から壮年期の支援のあり方



＜セッション①＞(9:00~11:00)

ひきこもりの家族のお金を考える

浜田 裕也 氏(働けない子どものお金を考える会スタッフ、  
社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー)



＜セッション②＞(12:30~14:30)

膠着・長期化した家族・当事者へのアプローチの課題

鈴木 美登里 氏(NPO法人「名古屋オレンジの会」理事)

＜セッション③＞(14:45~16:45)

長期ひきこもりの多様な自立支援のあり方

石川 清 氏(ひきこもり訪問サポート、フリーライター、ジャー  
ナリスト)

## 発達障害



＜セッション①＞(9:00~11:00)

コミュニケーションから

発達障害の理解と対応を考える

冠地 情 氏(東京都発達障害当事者会 コミュニ  
ケーションコミュニティ・イトサガシ代表、親子)

冠地 俊子 氏(発達障害の息子を持つ母)



＜セッション②＞(12:30~14:30)

大人の発達障害とは何か

成重 竜一郎 氏(若宮病院 児童精神科医 医長、  
日本医科大学付属病院非常勤講師)



＜セッション③＞(14:45~16:45)

もしパートナーが発達障害だったら...

夫婦関係から発達障害を考える。

櫻田 万里 氏(アスペルガー・アラウンド代表)  
山本 洋見 氏(KHJ全国引きこもり家族会連合  
会理事、NPO法人てくてく理事長、家族・心の相  
談室カウンセラー)

## 家族発信：ひきこもり大学 家族版



＜セッション①＞(9:00~11:00)

家族学部 父親学科

成瀬 義男 氏(NPO法人オレンジの会理事、ピアサ  
ポーター)

三条 恵一 氏(NPO法人楽の会リーラ家族会員)



＜セッション②＞(12:30~14:30)

家族学部 母親学科

寺田 ひとみ 氏(NPO法人楽の会リーラ家族会員)

気づき学部 親の自立学科

篠原 博子 氏(KHJ山梨県桃の会代表)

＜セッション③＞(14:45~16:45)

講師によるパネルディスカッション

## ピアサポート



＜セッション①＞(9:00~11:00)

当事者主体による

ピアサポートについての考え方

割田 大悟 氏(ひきこもり当事者グループ「ひ  
き桜」in横浜 主宰、ピアサポーター)

経験者が相談援助に携わる意味

丸山 康彦 氏(ヒューマンスタジオ代表)



＜セッション②＞(12:30~14:30)

私のピアサポート体験

寒河江 亮子 氏(NPO法人からころセンタース  
タッフ)

加藤 和江 氏(NPO法人楽の会リーラピアサ  
ポーター)

＜セッション③＞(14:45~16:45)

ピアサポートについて考える対話交流会

## 居場所・中間的就労



＜セッション①＞(9:00~11:00)

新しい居場所の形

池上 正樹 氏(フリージャーナリスト)

神垣 崇平 氏

(『ひきこもりフューチャーセッション「庵-IORI-」運営)

林 恭子 氏(ひきこもりUX女子会主宰)

恩田 夏絵 氏(ひきこもりUX女子会主宰)



＜セッション②＞(12:30~14:30)

対話：つなかん対話交流会



＜セッション③＞(14:45~16:45)

自分を殺さない生き方とは...

長井 岳 氏(創造集団440Hzスタッフ)

柳井 久弥 氏(一般社団法人コンパス代表理事)

## 兄弟姉妹

コメンテーター：境 泉洋

＜セッション①＞(9:00~11:00)

「人々の多様性の中、

それぞれのココロに灯りがともるよう」

～兄弟姉妹が抱える思い、体験からの気づき～

＜セッション②＞(12:30~14:30)

本人や家族関係 自分の気持の整理

先行き不安・孤独感・罪悪感・距離感

平 玲奈 氏(KHJ沖縄県「ていんさぐぬ花の会」)

＜セッション③＞(14:45~16:45)

「つながるということ」

～親亡きあとの地域資源の繋がり～

野中 和枝 氏(「姉」当事者)